

## 道州制の導入に向けた四経連の取り組み状況

平成 17 年 11 月「地方の自立に向けた行政制度改革について  
～地方分権(道州制)に関する中間報告～」を取りまとめ・発表

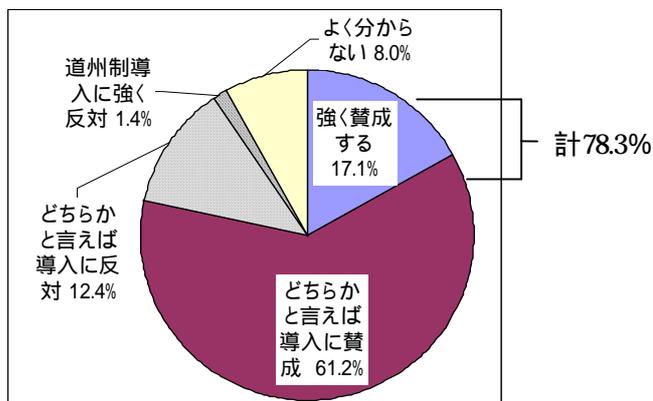
- ・行政体制として道州制への移行が最も望ましい
- ・道州制導入に当たり検討すべき項目
  - 国と地方の役割分担
  - 地方の財源確保
  - 地方の自主運営能力の向上
  - 地域区分としては、「四国州」が適切

平成 18 年 7 月「道州制に関するアンケート調査」を実施  
(対象)自治体(四国 4 県の市町村長、市町村議会の正副議長)  
経済界(四国内の経済団体・四経連会員企業トップ)  
計 776 名 (回答率 47%)

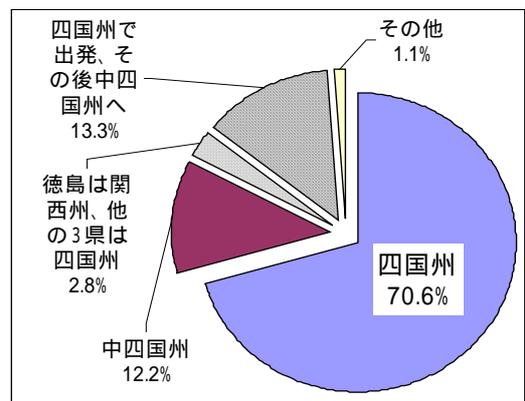
(結果概要)

- ・約 9 割が道州制に関心を持っている
- ・道州制の導入について、約 8 割が賛成
- ・道州制導入のメリット・期待は、行政のコスト削減や効率化、広域的行政施策や特性に合わせた地域づくりの実現
- ・道州制導入のデメリット・不安は、大都市圏と地方圏の格差拡大、道州内での格差拡大、きめ細かな行政サービスの低下
- ・道州の区域割りは、約 7 割が「四国州」が望ましい

道州制導入への賛否



望ましい道州の区域



地方分権・道州制に関する講演、シンポジウム

- ・年に 1 ～ 2 回
- ・平成 19 年 8 月 8 日「道州制シンポジウム」(四経連と四国 4 県の主催)